

2回目の避難訓練は？

10月2日（金）本年度2回目の避難訓練を実施しました。今回、理科室からの出火を想定した訓練でしたが、子ども達は「校内放送」をよく聞いていて、1学期とは違った経路で、素早く・安全に避難することができました。私は、一足早く運動場に出て避難の様子を見ていましたが、おしゃべりもなく、真剣な表情で避難する子ども達の姿から、これまでとは違った心の成長を感じました。

避難場所では、消防署の方から、火災の恐ろしさや消火器の使い方について、お話をいただきました。

「消火器は、どれくらい使えると思いますか？」

「50分！」 「30分！」 「5分！」

たくさん子ども達の声が聞こえてきます。

「消火器が使えるのは、13秒ぐらいです。」

「え〜」 子どもたちの素直な反応に、消防署の方も笑顔で話をしてくださいました。



今回の訓練を通して、子ども達の大きな成長を感じることができました。

まずは、「話の聞き方」話し手を見て、最後まで集中して聞くことができました。

次に「反応の仕方」話し手の問いかけに対して、うなずいたり、元気よく答えたりすることができました。

最後に「挨拶のしかた」 「おはようございます」「ありがとうございました」という元気な声と丁寧な礼、その姿から相手に対する感謝の気持ちも伝わってきました。

普段から、大切に指導してきたことが、学校行事の中でもしっかり実践することができ、とても嬉しく思いました。これからも、「礼儀」「感謝」の根っこ（盈進っ子に身に付けさせる資質・能力）を大切に育てていきます。

校外学習で・・・

10月9日（金）4年生の校外学習、12日（月）5年生の校外学習の引率をしてきました。

どちらも、最高の天気に恵まれ、子ども達も楽しく・充実した時間を過ごすことができたと思っています。

子ども達は施設を見学していますが、私が見ているのは、「見学している子ども達の姿」です。子どもが、熱心に学習している間に、私も気づきをメモしていきました。

「元気よくあいさつしている。」「話を真剣に聞いている。」「うなずいたり、つぶやいたりしている。」「しっかりメモをとっている。」「積極的に質問している。」「先生の指示をよく聞いている。」「

友達と仲良く活動している。」

教室を離れての学習で、気持ちも緩んでしまいそうですが、集中力を切らすことなく、たくさんのお話を学ぶことができました。学習の成果は、校外でも発揮されました。



【4年生】救急車に興味津々



【5年生】五島テレビで質問タイム